

2023年7月

お客様各位

株式会社 **島津製作所**
分析計測事業部 品質保証部

**弊社油圧式万能試験機RH,REH,RS,RES型計力機並び
同装置付属のロードペーサーにおけるPCB含有部品に関する情報**

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は弊社製品に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社油圧式万能試験機について、PCB含有部品に関する情報を下記にお知らせいたします。

お客様におかれましては、油圧式万能試験機RH, REH, RS, RES並びに同装置付属のロードペーサーを現在も所有中で、PCB含有部品の搭載の有無を確認されていない場合は、至急確認を行っていただき、PCB含有部品の搭載が確認された場合は、速やかに法令に準拠した届け出・処分を実施していただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

PCBの処分の詳細につきましては、環境省の下記ホームページを確認願います。

環境省のPCBに関するホームページ：<http://pcb-soukishori.env.go.jp/about/pcb.html>

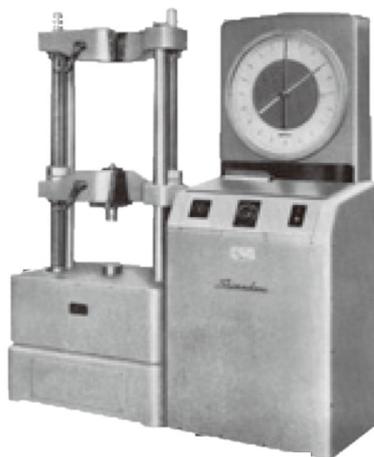
本件に関しまして、ご不明な点やご質問などがございましたら、下記までお問い合わせ願います。

部署	(株) 島津製作所 分析計測事業部 品質保証部 試験機グループ
担当者	グループ長 小嶺、マネージャ 遠矢
連絡先	TEL : 075-823-2403 E-mail : qa_sikenki@group.shimadzu.co.jp

敬具

1. 対象試験機

- 1) 試験機型名 ①島津油圧式万能試験機RH, REH, RS, RES型計力機
②島津油圧式万能試験機RH, REH, RS, RES型に付属するロードペーサー
- 2) 製造年月 1955年～1973年(昭和30年～昭和48年)製造



試験機本体 計力機

写真1 油圧式万能試験機例(RH-10)

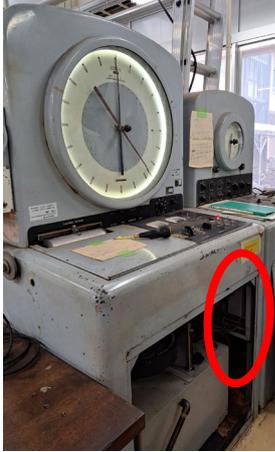
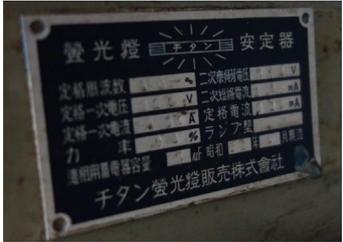


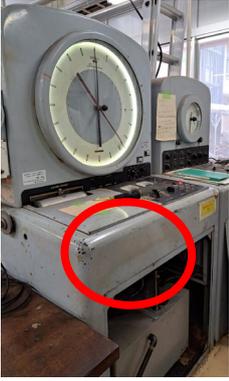
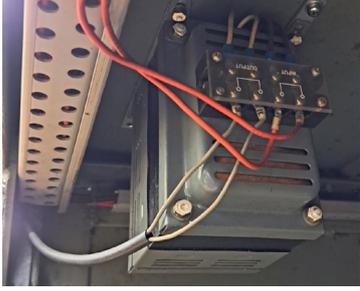
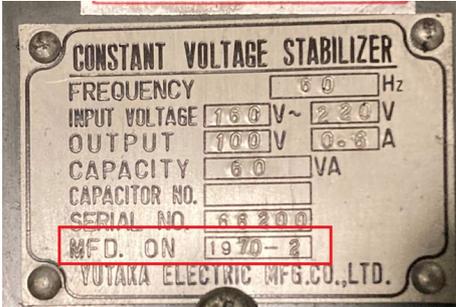
写真2 銘板例1(RH-30)



写真3 銘板例2(RS-30)

2. 高濃度PCB含有部品について

高濃度PCBを含有する可能性のある蛍光灯安定器	
搭載装置	RH, REH, RS, RES型計力機、RH, REH, RS, RES型に付属するロードペーサー
搭載箇所	計力機下方強電盤内部右側面 ロードペーサー下方強電盤内部右側面
	 
外観形状	  <p>大きさ：幅70～80mm×高さ60～70mm×長さ250～270mm</p>     <p>蛍光灯安定器銘板</p>
判定方法	<p>弊社試験機の銘板の製造年月が1955年～1973年であつ、上記または類似の銘板が貼られている場合は、高濃度PCB含有の蛍光灯安定器として、法令に準拠した適正な処理をお願いいたします。</p> <p>弊社試験機の銘板の製造年月が1955年～1973年で、上記または類似の銘板以外が貼られている蛍光灯安定器については、日本照明工業会発行の『PCB使用照明機器に関する情報』チラシに記載されているPCB使用安定器の判定方法に従って、PCB含有の有無の判定をお願いいたします。</p>
対応方法	高濃度PCB含有と判定された場合は、速やかな行政への届け出と、JESCO様への廃棄処理申請をお願いいたします。
取外後の試験機のご使用	この蛍光灯安定器については、代替品も製造中止となっており、代替品はございません。蛍光灯安定器を取り外すと計力機文字盤を照らす蛍光灯は点灯しなくなりますが、試験機の動作には影響しませんので、蛍光灯安定器を外した状態で試験機は継続使用が可能です。

高濃度PCBを含有する可能性のある定電圧変圧器			
搭載装置	RH, REH, RS, RES型計力機、RH, REH, RS, RES型に付属するロードペーサー		
搭載箇所	計力機下方強電盤 内部天板下面	計力機下方強電盤 内部右側面	ロードペーサー 操作パネル下方
			
	注：定電圧変圧器は、オプション付属のため、搭載されていない装置もあります。		
外観形状 (含有の 可能性有)	 		
外観形状 <u>(非含有)</u>	定電圧変圧器の代わりにPCB非含有の乾式のトランスが搭載されている事例があります。		
	 		
判定方法	<p>定電圧変圧器の銘板に記載の製造年月（下記写真赤枠内）が1970年12月以前のものについては、コンデンサーに高濃度PCBが含有している可能性があります。</p>  <p>製造年月が該当する場合は、カバーをはずして、内部にあるコンデンサーに記載の型式を読み取ってください。型式がDF CAPACITORの場合は、高濃度PCB含有コンデンサーとして、法令に準拠した適正な処理をお願いいたします。</p> <p>それ以外の型式のコンデンサーが搭載されている場合は、読み取ったコンデンサー製造元へPCB含有判定を照会し、判定結果にもとづき適切な対応をお願いいたします。</p> <p>なお、定電圧変圧器の内部にはトランスも内蔵されていますが、乾式ですのでPCBは含有して</p>		

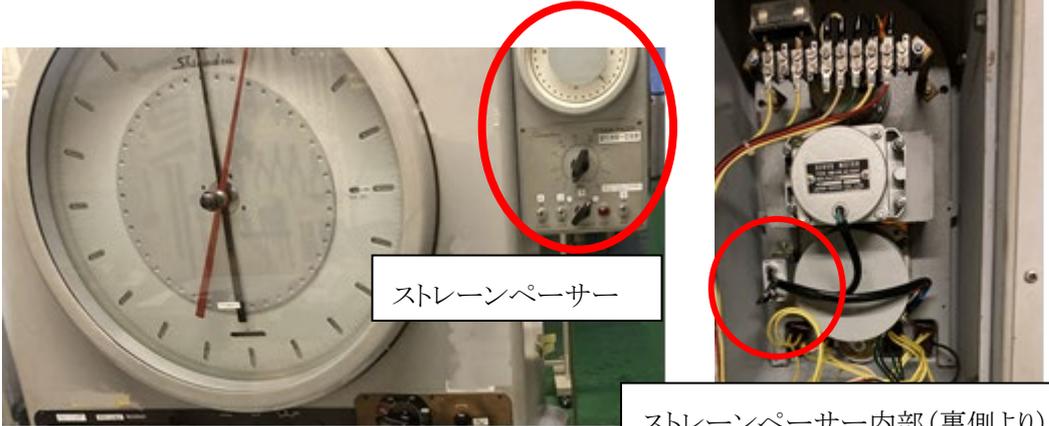
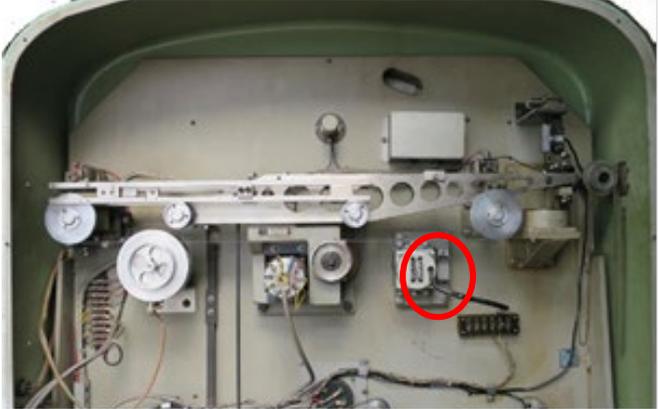
	<p>おりません。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>定電圧変圧器カバー内部</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>高濃度PCB含有コンデンサー (DF CAPACITOR)</p> </div> </div>
対応方法	コンデンサーが高濃度PCB含有と判定された場合は、速やかな行政への届け出と、JESCO様への廃棄処理申請をお願いいたします。
取外後の試験機のご使用	オプションのストレインペーサーまたはロードペーサーが使用できなくなります。ストレインペーサーまたはロードペーサーを継続して使用される場合は、別途弊社までご相談ください。

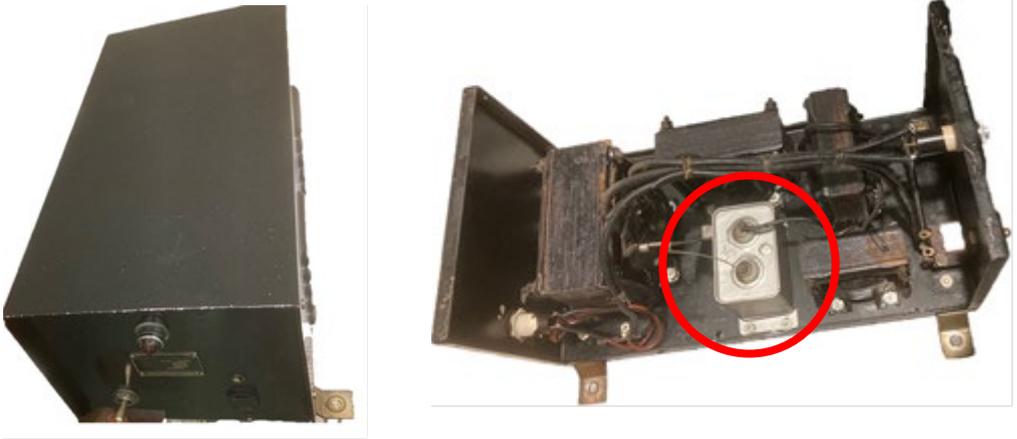
高濃度PCBを含有する可能性のあるコンデンサー	
搭載装置	RH, REH, RS, RES型計力機 (1960年頃までに製造された初期の製品)
搭載箇所	計力機下方強電盤内部右側面
	
	注：非常に古い装置にのみ搭載されている可能性があり、見つかった事例は1957年製造の装置です。
外観形状	 <p>高濃度PCB含有のAF式コンデンサー</p>
判定方法	見つかった事例では、ナショナル (現Panasonic) 製の高濃度PCB含有のAF式コンデンサーが搭載されていました。他の型式のコンデンサーが搭載されている場合は、コンデンサーに記載の製造元と型式を読み取っていただき、読み取ったコンデンサー製造元へPCB含有判定の照会をお願いいたします。
対応方法	コンデンサーが高濃度PCB含有と判定された場合は、速やかな行政への届け出と、JESCO様への廃棄処理申請をお願いいたします。
取外後の試験機のご使用	非常に古い装置であり、弊社でも電気回路を把握できない状況です。誠に申し訳ありませんが、コンデンサーを電気回路から離線した後、試験機の使用を中止していただきますようお願い申し上げます。

3. 低濃度PCB含有の可能性の有るコンデンサーについて

本試験機は長期間（1955年～1973年）製造されており、製造時期により内部の構成部品が異なり、中には低濃度PCB含有が否定できないコンデンサーが搭載されていることが判明した事例があります。

下記の事例を参考に内部部品を確認していただき、低濃度PCB含有の可能性のあるコンデンサーを発見した場合は、コンデンサーに記載の製造元と型式を読み取っていただき、読み取ったコンデンサー製造元へPCB含有判定の照会をお願いいたします。低濃度PCB含有が否定できないコンデンサーと判定された場合は、低濃度PCB含有のコンデンサー使用機器として適切な処置をお願いいたします。

事例1:REH-1000kN付属ストレインペーサー内部	
製造年	1970年
型式	MP CONDENSER
PCB含有状況	低濃度PCB含有の可能性有り
搭載箇所	 <p>ストレインペーサー</p> <p>ストレインペーサー内部(裏側より)</p>
外観形状	
事例2:REH-10の計力機指示計裏側	
製造年	1964年
型式	JCPBMN
PCB含有状況	低濃度PCB含有の可能性有り
搭載箇所	

外観形状	
事例3: RH-50 計力機下方の強電部内の黒い箱内部	
製造年	1960年頃
型式	JCPBMW
PCB含有状況	低濃度PCB含有の可能性有り
搭載箇所	
外観形状	

4. 早期の適切な処置のお願い

PCBの処分の詳細につきましては、環境省の下記ホームページを確認願います。

環境省のPCBに関するホームページ：<http://pcb-soukishori.env.go.jp/about/pcb.html>

PCB廃棄物については、法律上、譲り渡し、譲り受けは禁止されていますので、PCB含有部品の搭載が確認された場合は、速やかに法令に準拠した届け出・処分の実施をよろしくお願い申し上げます。

本件に関しまして、ご不明な点やご質問などがございましたら、下記までお問い合わせ願います。

部署	(株) 島津製作所 分析計測事業部 品質保証部 試験機グループ
担当者	グループ長 小嶺、マネージャ 遠矢
連絡先	TEL : 075-823-2403 E-mail : qa_sikenki@group.shimadzu.co.jp

以上